

2025 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ウイルコホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松浦 昌宏
(コード：7831 スタンダード市場)
問合せ先 取締役 鈴木 正守
(TEL. 076-277-9811 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024 年 12 月 13 日に公表いたしました 2025 年 10 月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2025 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正 (2024 年 11 月 1 日～2025 年 10 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,000	百万円 100	百万円 120	百万円 50	円銭 2.03
今回修正予想 (B)	8,368	△528	△542	△448	△28.86
増減額 (B－A)	△632	△628	△662	△498	
増減率 (%)	△7.0	—	—	—	
(ご参考) 前期業績 2024 年 10 月期	8,600	△213	△170	△436	△17.72

(注 1) 今回修正予想 (B) の 1 株当たり当期純利益は、2025 年 9 月 8 日に終了した自己株式の公開買付けにより取得する予定の自己株式 9,075,860 株および従前から保有する自己株式 52,690 株の合計を控除した発行済株式数 15,522,250 株を分母として算出しております。

(注 2) 上記の予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

2. 修正の理由

売上高は、当社の中核事業である情報・印刷事業において、比較的堅調に推移している EC サイト経由の受注増加が EC サイト以外の印刷受注減をカバーすることができず、前年水準を下回ることになりました。営業利益は、東京支店の移転に伴う一過性の費用及び原材料、電力料金や物流費用の増加により売上高の減少を吸収することができず 528 百万円の損失となりました。経常利益は、特別注意銘柄の指定解除および上場維持基準の適合確保あるいは今後の資本政策の見直しを行うための外部アドバイザー費用及び株式会社ウェブの新設分割承継会社の株式取得に伴うアドバイザー費用等の一過性費用が増加したことにより 542 百万円の損失となりました。親会社株主に帰属する当期利益は、特別損失として国内各地に保有する工場の製造設備等の最適配置を目的とした工場再編関連費用等 144 百万円が発生したものの、特別利益として投資有価証券売却益 359 百万円を計上したことにより、448 百万円の

損失となる見込みです。

今期につきましては、期初には見込めなかった一過性の費用が増加したこともあり、株主の皆様のご期待にお応えできない結果となる見込みです。経営陣一同、現状を真摯に受け止め、強い使命感をもって今後の改善に取り組んでまいります。一方で、本日（2025 年 9 月 12 日）公表いたしました「2025 年 10 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」にてお知らせのとおり、「事業の着実な拡大と経営体質のさらなる強化に向けて必要な資金を内部留保しつつ、安定した配当を継続していく」という配当に関する基本方針に基づき、期末配当予想につきましては 1 株当たり 2 円を維持し、現時点では修正を行わない方針といたしました。

以 上